

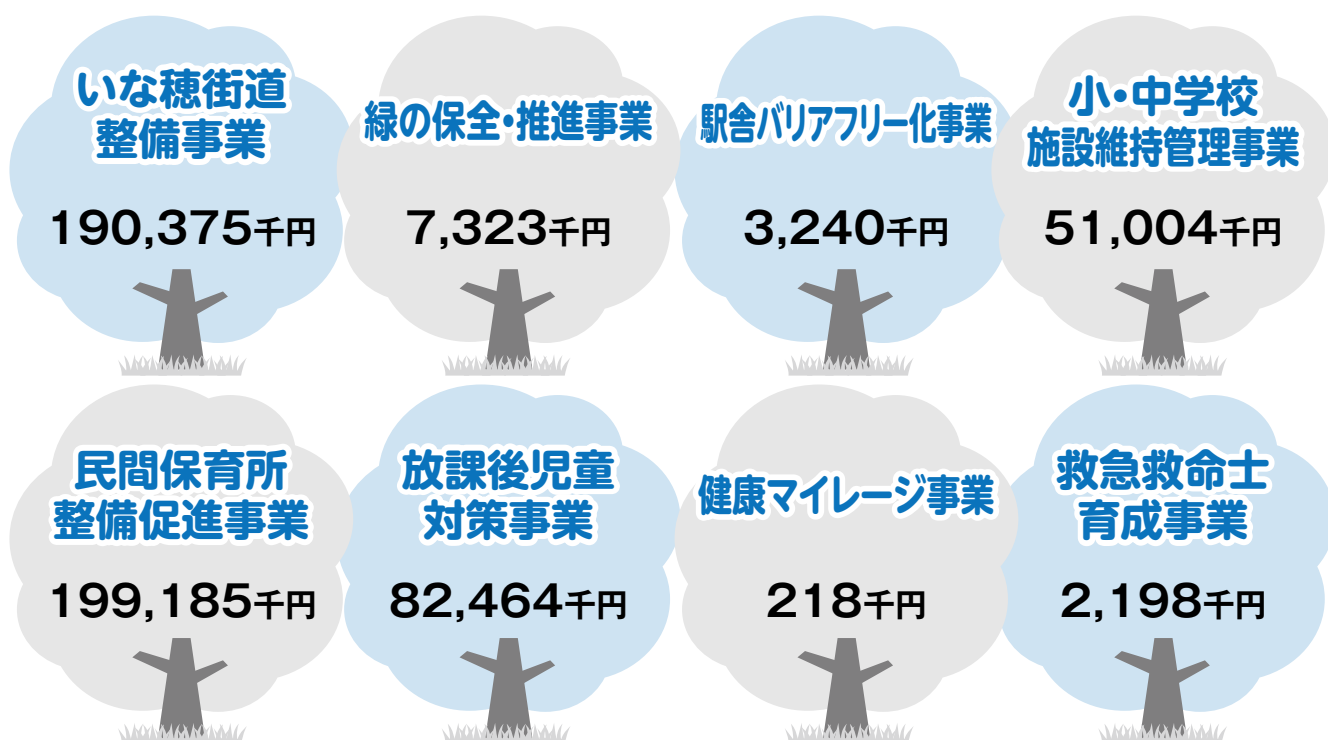
平成27年度 決算を審査

閉会中の継続審査となっていた平成27年度決算は、議長、監査委員を除く議員で構成された決算特別委員会（審査日10月31日・11月1日）で審査し、12月定例議会初日の本会議において、委員会の審査報告、質疑、討論を経てすべて認定しました。

一般会計

歳入 116億1,189万5千円 **歳出** 110億4,790万8千円

平成27年度に実施した主な事業



会計別の決算額

(単位:千円)

会計名		歳入	歳出
一般会計		11,611,895	11,047,908
国民健康保険特別会計		5,230,814	4,997,760
公共下水道事業特別会計		910,482	862,489
中部特定土地区画整理事業特別会計		191,939	178,209
介護保険特別会計		2,129,747	2,044,918
後期高齢者医療特別会計		293,643	292,220
水道事業会計	収益的支出	1,091,547	983,146
	資本的収支	60,695	572,020

(注) 収支に対して不足する額は減債積立金等で補てん

平成27年度決算認定 議案一覧および議員ごとの賛否結果

○…賛成 ●…反対

議案番号等	議案名	(議員名)	栗原	戸張	藤原	五味	上野	中原	齋藤	奥田	上野	加藤	水上	大沢	佐藤	青木	村山	山本	結果	
			恵子	光枝	義春	雅美	尚徳	敦子	照夫	とみ子	克也	利明	邦雄	淳	弘一	久男	正弘	重幸		
町長提出議案 決算	認定第1号	平成27年度伊奈町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	認定
	認定第2号	平成27年度伊奈町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第3号	平成27年度伊奈町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第4号	平成27年度伊奈町中部特定土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第5号	平成27年度伊奈町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第6号	平成27年度伊奈町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第7号	平成27年度伊奈町水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

※議長「-」は議事進行を行うため、賛否の表明はしません。

目的別歳出決算額の状況

(単位:千円、%)

区 分	平成 27 年度		平成 26 年度		増 減	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
議 会 費	129,782	1.2	128,882	1.2	900	0.7
総 務 費	1,358,838	12.3	1,429,278	12.7	-70,440	-4.9
民 生 費	4,326,488	39.2	4,333,942	38.6	-7,454	-0.2
衛 生 費	1,058,968	9.6	1,077,708	9.6	-18,740	-1.7
農 林 水 産 業 費	65,726	0.6	101,113	0.9	-35,387	-35.0
商 工 費	135,682	1.2	72,613	0.6	63,069	86.9
土 木 費	1,184,820	10.7	1,111,968	9.9	72,852	6.6
消 防 費	533,033	4.8	738,348	6.6	-205,315	-27.8
教 育 費	1,121,928	10.2	1,044,148	9.3	77,780	7.4
公 債 費	1,132,643	10.2	1,190,004	10.6	-57,361	-4.8
合 計	11,047,908	100.0	11,228,004	100.0	-180,096	-1.6

反対討論 大沢 淳
国保税が高すぎる。国の負担が減らされてきたことが大きな原因。所得

国民健康保険
特別会計

賛成討論 青木 久男
一般会計に占める町税割合は48%と健在。収納率は対調定比94・4%で前年度比0・5%増である。これは税務担当職員の実力と、新たに通年で実施されたコンビニ収納など町税対策が奏功した。

賛成討論

上野 克也

社会保障制度のひとつで15年が経過。平成27年度の介護保険特別会計の決算は、歳入では保険料収入と公費負担および社会保険診療報酬支払基金が前年度より増え安定した財源が確保されている。

一般会計

反対討論 水上 邦雄
自然災害の対策本部となる役場の耐震化は焦眉の課題。一日も早い住民との合意形成が必要だ。空き地、空き家対策、未耕作地対策が課題だ。町、事業の契約方法は公正を期すべきだ。

介護保険
特別会計

反対討論 五味 雅美
保険料収入は3300万円(7%)の増。基金の活用は2300万円余にとどまり、残高は1億4200万円と相変わらず高い。必要とする人が安心して受けられるための負担の軽減に活用すべき。

討 論